



特定の組織、個人を狙った「標的型ウイルスメール」にご注意を！！

附属総合情報センター

総務・システム係長 池崎 康

大学の教育や研究及び日常業務において、ネットワークが必要不可欠なものになっていますが、サイバー攻撃による電子メールの停止やIDやパスワードの盗用等の被害が報道されています。

本学においても、これに関連する事例が発生していますが、再発防止を目的に、学生を含め学内所属員に対してセキュリティ講習会や講義等を通して注意喚起を行うとともに、学内メーリングリストやホームページ等でもお知らせしています。

特に最近では、「標的型ウイルスメール」と呼ばれる新手のウイルスメールによる被害情報が多くなっています。特定の組織内の情報を狙って行われるサイバー攻撃の一種ですが、次のような特徴があります。

- ① 政府や公共サービス機関、製造業が攻撃対象とされることが多い。
- ② 送信者として実在する個人や企業のアドレスを詐称しており、正常メールとの見分けが難しい。
- ③ 添付ファイルを介し、ウイルスを感染させ、IDやパスワード等の個人情報を盗用する。

アドレスの詐称も含め、ウイルスメールの手口は日々巧妙化しており、当センターでも対策に苦慮しています。被害を招かないためにも電子メールを利用されるみなさん一人ひとりが次の点について日頃から意識して取り組まれ

るようお願いします。

- ・ 添付ファイル付きで、思い当たりのない送信元のメールについては、ファイルを開かず破棄してください。
- ・ メール本文に書かれたURLをクリックしないでください。
- ・ 正常メールかどうかの見分けが難しい場合は、当センターに確認を依頼してください。

本年5月に発生した日本年金機構の個人情報流出は、ウイルスメールによる年金管理システムへのサイバー攻撃によるもので、過去最大規模の被害を招きました。不幸にも、情報漏洩が起こった場合、被害を受けた個人や組織への謝罪はもちろんですが、総務省及び北海道庁等の関係機関への報告やマスコミへの通知が必須となります。また、信用や名誉の失墜など社会的に及ぼす影響も決して小さくありません。

当センターでは、今後も引き続き、学内メーリングリスト等での情報提供を行っていきませんが、スパムと思われるメールの受信やウイルス感染の疑いがある場合は、迷わずに当センター総務・システム係までご一報ください。

今後も快適なネットワーク環境を維持するため、みなさまのご協力をお願いいたします。

連絡先：

附属総合情報センター総務・システム係

E-mail: icccj@sapmed.ac.jp

内線：2239, 2249



平成 28 年度国外学術雑誌整備について

平成 28 年度の国外学術雑誌整備については、本年 8 月開催の国外学術雑誌整備説明会でご案内しましたとおり、Elsevier 社発行誌について論文単位購読形式（Pay Per View、以下、PPV）に移行することが決定していますが、その他の出版社の購読の扱いについては、例年実施しています講座購読希望調査結果を踏まえ決定しています。ここでは平成 28 年度の国外学術雑誌の整備概要とともに、PPV 利用開始までの日程等について説明いたします。

なお、平成 28 年度国外学術雑誌整備に係る検討資料及び購読中止タイトル等の詳細につきましては、下記ホームページに掲載していますので、ご参照ください（学内限定公開）。

url <http://infornavi.sapmed.ac.jp/jpn/?p=2281>

1 平成 28 年度整備の基本的な考え方

- ① 整備手法として包括契約コンソーシアムは維持しますが、利用状況、講座等の購読状況を考慮し、出版社及び個別購読誌の取捨選択を行います。
- ② 個別契約誌は、購読維持等の要件がないことから利用状況、講座購読希望調査の結果を踏まえ決定を行います（包括契約コンソーシアムを中止した場合のタイトルも含む）。
- ③ Elsevier 社発行誌は原則 PPV を導入します。また、PPV 論文閲覧費用は、公費払いによる受益者負担とします。

2 購読希望調査結果

本年 8 月実施の講座購読希望調査の結果、電子ジャーナルは 23 講座 52 誌（表 1）、冊子体は 6 講座 13 誌の中止希望がありました。また、新規購読希望については講座購読、当センター購読ともにありませんでした。

表 1. 講座購読希望調査結果（電子ジャーナル分）

区 分	中止希望数	H28 の扱い
個別契約		
Elsevier	24	PPV へ移行
Nature	1	購読中止
その他	15	購読中止
包括契約コンソーシアム		
Oxford	1	当センター予算により継続(単年度措置)
Springer	11	
合 計	52	

3 検討結果

(1) 電子ジャーナル

- ① 講座から中止希望のあった 52 誌のうち、包括契約の Oxford、Springer を除き購読中止といたします。
- ② 講座から中止希望のあった Elsevier 社 24 誌については、当センター購読の 51 誌と合わせて PPV による論文単位での購読に移行することといたします。
- ③ 講座から中止希望のあった包括契約コンソーシアムの Oxford 社 1 誌、Springer 社 11 誌については、非購読誌も含めて利用が多く、購読中止の影響が大きいことから、平成 28 年度に限り当センター予算により引き続き購読し、包括契約コンソーシアムを維持することといたします。

この措置は、平成 28 年度単年度の対応であり平成 29 年度以降の扱いは、あらためて検討の上、判断することとなります。

- ④ 当センター購読の Lippincott 社 13 誌（個別契約）については、年間ダウンロード件数が過少であることから、購読中止といたします。

(2) 冊子体

講座から中止希望のあった 6 講座 13 誌について、他誌の購読に影響がないことから購読中止といたします。なお、購読中止 13 誌のうち、9 誌は引き続き電子ジャーナルにより閲覧することができます。

これらの検討の結果、予定しています整備誌数は表2のとおりです。

表2. 平成28年度整備誌数（予定）

区 分	H27年度		H28年度				差 異	
	購読誌数 (①)	提供誌数 (②)	新規購読 (③)	購読中止 (④)	購読誌数 (⑤=①+②-③)	提供誌数 (⑥)	購読誌数 (①-⑤)	提供誌数 (②-⑥)
冊子体								
情報センター	83	—	0	2	81	—	-2	—
講 座	53	—	0	13	40	—	-13	—
合 計	136	—	0	15	121	—	-15	—
電子ジャーナル								
情報センター	239	4,764	12	64	187	4,660	-52	-104
講 座	133		0	52	81		-52	
合 計	372	4,764	12	116	268	4,660	-104	-104

註1. 情報センターのH28年度新規購読は、講座購読中止希望のOxford、Springerの12誌の振り替え
 2. 電子ジャーナル提供誌数は、包括契約コンソーシアムによる閲覧数を含む誌数

4 PPV 運用開始までの流れ

Elsevier社発行誌のPPVの利用開始は、来年4月1日を予定していますが、各所属での利用論文数の集約や利用者アカウント作成などの事前準備が必要となることから、右表3のとおり各講座等への照会作業を予定しています。作業実施にあたりましては、都度、全学説明会を開催するなどして円滑に取り進めて参ります。学内所属員のみなさまにはそれぞれの実施時期になりましたら、あらためてご案内いたしますので、よろしくご協力をお願いいたします。

5 おわりに

平成28年度の国外学術雑誌の整備については、学内所属員のみなさまのご協力によりElsevier社PPVを導入し、これにより本年度と同程度の整備を維持することができる見込みではありますが、版元価格の値上げや消費税率の引き上げ、為替円安など国外学術雑誌価格を取り巻く環境は相変わらず厳しい状況にあります。当センターとしましては、学内所属員のみなさまからご意見をいただき、良好な教育、研究環境の維持に努めていく所存です。引き続きご理解とご協力をお願いいたします。

なお、学術雑誌購読について、ご不明の点などございましたら当センター図書係（内線2423、e-mail: serial@sapmed.ac.jp）までご照会ください。

表3. PPV 運用開始まで日程等（予定）

H28年
1月
<ul style="list-style-type: none"> 利用申請のための学内説明会 購入論文数申請の受付開始（各所属単位）
2月
<ul style="list-style-type: none"> PPV論文単価の決定
3月
<ul style="list-style-type: none"> 利用者登録のための学内説明会 利用者登録の受付開始（各所属単位） 利用操作のための学内説明会
4月
<ul style="list-style-type: none"> 利用開始 以降、月次で各所属単位に利用状況・残高を通知

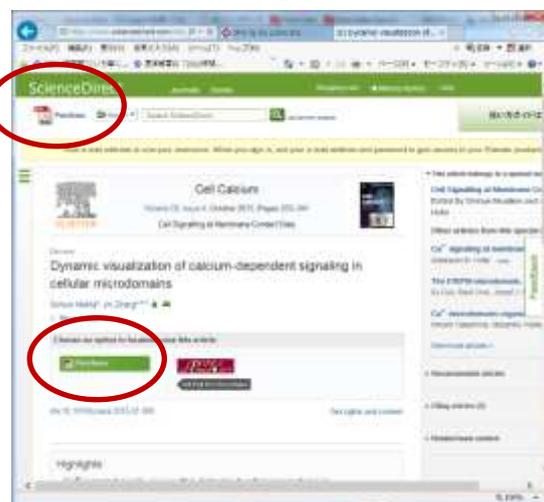


図. Elsevier社PPVの購入ボタン（丸印）

蔵書検索(OPAC)端末にレシートプリンタ導入

図書館の各フロア（2階～4階）情報検索コーナーの蔵書検索（OPAC）専用端末にレシートプリンタを導入しました。

レシートプリンタは、蔵書検索結果から資料を入手するのに必要な「タイトル、配架場所、請求記号」などの項目のみ、レシート紙に印刷されます。これまで手書きのメモで起きていた書き漏れのようなミスを防ぐことが出来ます。是非ご利用ください。

なお、ご利用できる専用端末は、次の3台限定となりますのでご注意ください。

- 2F : libopac3
- 3F : libopac10
- 4F : libopac13



図：OPAC 端末とレシートプリンタ(左端)

冬季休業・年末年始期間中の図書館開館時間変更

冬季休業および年末年始の期間中、下記のとおり図書館の開館時間が変更となりますのでお知らせいたします。

期 間	通常開館	特別開館
12月14日(月)～25日(金)	9:00～17:00	17:15～翌日9:00
土・日・祝日	-	9:00～翌日9:00
12月28日(月)	9:00～17:00	休 館
12月29日(火)～1月3日(日)	休 館	
1月4日(月)～	9:00～20:00	20:15～翌日9:00

※総合情報センター図書館利用規程第2条（開館時間及び特別開館時間）および同3条（休館日）による。

◆総合情報センターへのお問い合わせ先

お問い合わせ内容	内 線	E-mail	照会先
図書館の利用に関すること	2424	libserv@sapmed.ac.jp	利用サービス(カウンター)
学内所属員の文献複写依頼に関すること	2418	illo@sapmed.ac.jp	利用サービス
学外からの文献複写の申し込みに関すること	2417	illr@sapmed.ac.jp	利用サービス
図書に関すること	2416	book@sapmed.ac.jp	図書係
雑誌に関すること	2423	serial@sapmed.ac.jp	図書係
札幌医学雑誌に関すること	2416	satuisi@sapmed.ac.jp	図書係
メール・アドレス、学内LANに関すること	2239	icccj@sapmed.ac.jp	総務・情報システム係
図書館へのご意見・ご要望に関すること	2413	konno@sapmed.ac.jp	主任司書

誌名「Barks (バークス)」は、本の語源でありますラテン語の「樹皮 (liber)」の英訳です。

バークス
Barks

Sapporo Medical University
Scholarly Communication Center

北海道公立大学法人
札幌医科大学附属総合情報センター

〒060-8556 札幌市中央区南1条西17丁目
TEL 011-611-2111(代表) FAX 011-641-9646

URL <https://infonavi.sapmed.ac.jp/pr/> E-mail libserv@sapmed.ac.jp